



## 横浜カーフリーデー2012&モビリティウィーク

### 企画計画書・実施要綱

NPO法人 横浜カーフリーデー実行委員会

2012年6月1日

## 【第2会場】 横浜公園

- 参加団体による展示: 自転車・省エネグッズ、
- 参加団体による物品販売: 無添加食品など
- クーポン付クイズラリー
- フリーマーケット
- ミュージックステージ
- 参加団体ブース・エコ自動車展示
- ピンクリボン啓発活動(乳がん早期発見・早期治療)
- 太陽光発電パネル展示(各社)
- 地震対策住宅

【第3会場】 象の鼻パーク (特に今年は、水上交通に着目します。横浜は、港、川に囲まれ恵まれた環境にありますが、現在、それらは有効に活用されていません。私達は、横浜で、水上交通を新たに提案し、実現できるよう、社会実験を行います。)

- 象の鼻パークの棧橋を出発し、大岡川、中村川を回って再び横浜港に戻る周遊船を運航  
<京浜フェリーボート(株)のご協力により運航>
- 横浜港内も周遊し、海から横浜の街並みを観察します。
- 象の鼻パーク内で、水上交通に関するブースを設け、人々に水上交通の大切さをアピール
- 野菜マルシェを開催(地産地消を目指す)

## 広報(予定)

### 1. ポスター掲示

枚数: 3,000枚

期間: 9月初旬から1週間程度

場所: 横浜市営地下鉄車内、横浜高速鉄道車内、東京急行電鉄車内、  
バス車内、構内

### 2. チラシ配布

印刷枚数: 4万枚

配布先: 中区・南区・西区・神奈川区・鶴見区小学校、中区・西区地区センター等

### 3. ホームページ&ブログ: <http://www.ycfd.jp/>

## スケジュール

7月28日 実行委員会・協賛団体、参加団体申し込み締切り

7月31日 ポスター、チラシ原稿完成

8月25日 実行委員会(説明会)

8月30日 プレスリリース

8月31日 チラシ配布(各小学校等)開始

9月1日 横浜市営地下鉄関内駅・伊勢佐木長者町駅構内ステーションギャラリー

9月15日 ポスター掲示開始

9月22日 横浜カーフリーデー2012開催 11:00~16:00 (9時会場設営、16時搬出)

## 開催概要

- ◆ 名称: 横浜カーフリーデー2012&モビリティウィーク
- ◆ 開催日時: 9月22日<土・祝> 11:00-16:00 (大雨中止)
- ◆ 会場: 日本大通り・横浜公園・象の鼻パーク
- ◆ 主催: NPO法人横浜カーフリーデー実行委員会(実行委員長:大内えりか)
- ◆ 後援(予定): 横浜市、神奈川県、国土交通省関東運輸局、環境省関東地方環境事務所、横浜市中区役所、(財)横浜市芸術文化振興財団、(社)横浜商工会議所、(社)横浜青年会議所、東京急行電鉄(株)、横浜高速鉄道(株)、(株)神奈川新聞社、(株)テレビ神奈川(tvk)
- ◆ 今年のテーマ <持続可能な都市交通をめざして>

## ◆カーフリーデーの意義

毎年欧州を中心に世界中で 2000都市以上が参加して行なわれるヨーロッパカーフリーデー・モビリティウィークは、その中の 1 日をカーフリーデーの日とし、車よりも人・自転車・憩いの空間を優先する都市を人々に体験してもらい、地域の歴史・文化・その他の地域資源を再発見・再確認するものです。環境・文化・芸術を大切に作る持続可能な都市をつくるには、都市交通・景観・緑・歴史・伝統・文化・人々のライフスタイルが重要な鍵を握ります。これを実行する過程において、環境だけでなく、様々な分野のネットワークをつくることができます。このネットワークができることで、日常的に多様な協働が生まれ、横浜の街を創造的な環境都市へと転換させることができます。

## ◆ 横浜カーフリーデー2012のテーマおよびコンセプト:

EU モビリティウィークの今年のテーマは「Moving in the right direction/あるべき方向へ向かおう」。誰もが、空気がきれいで騒音の少ない街で暮らしたいことでしょう。渋滞のない街、歩き回りやすい街、市民が質の高い生活を享受できる街。あなたの街が、今日、あるべき方向に向かうようにしましょう。そして、横浜カーフリーデーは、今年のテーマに「持続可能な都市交通をめざして」をかかげ、展開します。又、昨年は東日本大震災を契機に、エネルギー問題に取り組み、私達の身の回りの生活を見直してきました。私達は今まで、大量のエネルギーを消費し、便利さを追求してきましたが、今こそエネルギーの無駄使いを見直すときです。その象徴としてまずクルマ社会を見直し、公共交通を利用して、快適で心豊かな暮らしを目指しています。街歩きをしながら、その実践につなげてゆこうとしています。

- カーフリーゾーンの体験を中心に、市民に街の魅力を感じてもらう
- 参加団体、及び個人の方々に、カーフリーデーの意義を深く理解頂き行動につなげていく
- カーフリーデーイベントをより充実したものにし、楽しいカーフリーデーとなるようコミュニケーションを図ったイベントを展開していく。
- 持続するカーフリーデーを目指し、地元商店街、企業、行政、交通事業者等との連携・協働を深める。

【第1会場】日本大通り

コミュニティサイクル

歩行者パレード

参加団体による展示・省エネグッズ・ソーラークッカー・自転車

マンモグラフィ検診車(乳がん早期発見)展示・見学

ミニ収集車・キッズ広場

クーポン付きクイズラリー